

「住宅づくりの今と昔！」～住宅づくりの職人さんから極意を学ぶ～

図工・美術 技術・家庭 キャリア 総合 SDGs

- (1) ねらい
- ① 伝統的な技法、工具がどのように便利に進化を遂げたかを学ぶ事により、新しい発想や構想する能力を養う
 - ② 材料や道具に触れどのように使用するのかなどを学び、新たな素材を使うことへの興味や関心を高める。
 - ③ 伝統的な建設工法の話聞くことにより伝統や文化に触れ、国際社会に生きる日本人としての自覚と誇りを養う。
 - ④ 建設業の様々な仕事の一端を体験する事で、職業意識の喚起を図る。
 - ⑤ SDGs 11 住み続けられる町づくりに貢献している建設業の仕事を通して、自分にできる事は何かを考える機会とする。
 - ⑥ 社会全体で取り組むべき持続可能な開発目標に興味や関心を高める。

(2) 対象 小学3～6年・中学生（保護者の方の参加も可）
保護者・教員の研修会としてもご活用ください。（要相談）



(3) 講師 一般社団法人 日本在来工法住宅協会+建設職人

(4) 形式

- ・所要時間 2単位時間程度
- ・原則クラス単位（複数クラス可）
（土曜授業可）



- (5) 内容
- ① 住み続けられる住宅作り
住宅の作り方、作っている職人さんの仕事紹介
 - ② 道具、建材の今と昔
昔から使われている物や
今使われている工具等を紹介
 - ③ 実際に道具、工具を使ってみよう
木材等を切ったり、くぎを打ったり体験してみる
 - ④ まとめ



(6) 費用 「無料」
建設職人さんの社会貢献事業のため講師費用はかかりません。

(7) 申込み **出前授業申込書** 実施日1ヶ月前まで⇒学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせて頂きます。
内容など詳細は、講師の方と学校担当者で打合せてください。